

・大会実行委員会からのお知らせ
・事務局からのお知らせ

・編集委員会からのお知らせ

I. 大会実行委員会からのお知らせ

1. 日本科学哲学会大会第34回(2001年度)大会[場所:専修大学・生田キャンパス]のプログラムについて

今年度大会のプログラムは、以下を予定しています。

11月17日(土)

研究発表(10:00-12:00)

理事会・評議員会・大会実行委員会(12:00-13:15)

総会(13:15-13:45)

特別講演(13:45-14:45)

講演者:吉田雅明(専修大学)

講演題目:「複雑系の経済学 - 合理性信仰の終焉」

司会者:野本和幸(創価大学)

シンポジウム(15:00-17:30)

テーマ:「リスク論を考える」

提題者:松崎早苗(産業技術総合研究所)、平川秀幸(京都女子大学)

野村元成(信州大学)

司会者:金森修(東京大学)

懇親会(18:00-20:00)

11月18日(日)

ワークショップ(10:00-12:15)

I. 「量子力学の様相解釈」

オーガナイザ:石垣壽郎(北海道大学)

提題者:佐藤俊治(北海道大学)、東克明(東京都立大学)

II. 「フォーマル・オントロジーの工学と哲学」(仮題)

オーガナイザ:岡田光弘(慶應義塾大学)

提題者:加地大介(埼玉大学)、他は交渉中。

理事会・編集委員会・大会実行委員会(12:15-13:20)

研究発表(13:30-14:30)

ワークショップ(14:45-17:00)

III. 「非字義的表現に関する意味論およびその哲学的背景」

オーガナイザ:中山康雄(大阪大学)

提題者:能川元一(大阪大学)、長滝祥司(中京大学)

金水敏(大阪大学)(予定)

IV. 「クワイン追悼ワークショップ」

オーガナイザ:古田智久(日本大学)

提題者:柏端達也(千葉大学)、清塚邦彦(山形大学)

浜野研三(関西学院大学)、古田智久(日本大学)

2. 研究発表者の募集について

今年度大会での研究発表の希望者を募ります。希望される方は、発表要旨〔B5 版用紙 1 枚にワープロで 800 字程度、上部に題目、氏名、所属を明記のこと 〕ご提出いただいた原稿をそのまま予稿集の版下とします 〕添付の上、8 月 31 日（必着）までに事務局宛お申し込み下さい。採否並びに発表日の通知は、9 月 20 日頃に郵送で行います。

3. プログラムの発送について

プログラム、出張依頼状、会場周辺地図（附：交通案内）、ワークショップ資料請求先一覧は、例年通り大会のおよそ 1 ヶ月前、10 月 17 日頃に発送の予定です。

II. 編集委員会からのお知らせ

1. 自由応募論文について

学会誌『科学哲学』第 35 巻第 1 号（2002 年 5 月発行予定）のための論文審査を希望される方は、応募要領に則って執筆した論文を、2001 年 10 月 31 日（必着）までに事務局宛お送り下さい。

なお「論文応募要領」3 にある通り、論文本体（これはレフェリーに転送されることになります）には論文タイトル（日本語と英語）と英文要旨のみを付けることとし、著者氏名と所属については、別に添付した表紙に記して下さいようお願い申し上げます。

III. 事務局からのお知らせ

1. 「寄贈図書紹介」欄の訂正と追加

前号（ニューズレター No.18）の「寄贈図書紹介」欄の日付を次のように訂正いたします。

誤「1999 年 4 月 1 日 - 2000 年 3 月 31 日」 正「2000 年 4 月 1 日 - 2001 年 3 月 31 日」

また、次の書名が記載されていませんでした。お詫びして、追加させて戴きます。

宇田雄一著『古典物理学』

2. 「転居先不明」の会員についてお願い

次の方々への郵便物が「転居先不明」等で事務局に返送されています。ご存知の方は、新しい住所ないし送付先をご連絡下さい。

新茂之、石本新、内田克孝、柴田健志、白旗優、寺西輝将、平川秀幸、堀川哲、八幡英幸、吉田寛、吉原雅子

〒 192-0397 東京都立大学人文学部哲学科内

日本科学哲学会事務局

fax. 0426-77-2073（「日本科学哲学会」宛であることを明記して下さい。）

e-mail: philsci@comp.metro-u.ac.jp